

住宅性能証明 申請図書一覧

● 申請図書を正本、副本の2部作成いただき、お申込みください

○:必須 △:必要に応じて

(Ver20170829)

図書書類 (1~5の図書は当社ホームページよりダウンロードできます)		部数	住宅性能証明書 ※1			
			省エネルギー性		耐震性 (免震建築物)	バリアフリー性
			断熱等 性能等級	一時エネルギー 消費量等級		
申請書等						
1	依頼カード	1	○	○	○	○
2	住宅性能証明申請書	2	○	○	○	○
3	委任状	2	○	○	○	○
4	設計内容説明書(住宅性能証明用)	2	○	○	○	○
5	現場検査依頼書	2	○	○	○	○
設計図書等						
6	案内図	2	○	○	○	○
7	配置図	2	○	○	○	○
9	各階平面図	2	○	○	○	○
10	立面図	2	○	○	○	○
11	断面図	2	○	○	○	○
12	矩計図	2	○	○	○	○
13	外皮計算根拠図	2	○	○		
14	一次エネルギー消費量計算書	2		○		
15	外皮性能計算書	2	○	○		
16	設備機器等が確認できる資料(カタログ)	2		○		
17	構造図	2			○	
18	構造計算書	2			○	
	※証明書等で審査省略する場合、下記証明書等の写し (判定基準に適合するものに限る) 「フラット35S適合証明書」 「設計住宅性能評価書」 「長期優良住宅認定通知書」 「低炭素建築物認定通知書」	2	△	△	△	△

(※1) 各々、評価基準に基づき、次の①~③のいずれかの基準に適合。

- ①断熱等性能等級4又は一次エネルギー消費量等級4以上
- ②耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)2以上又は免震建築物
- ③高齢者等配慮対策等級3以上

【現場審査】新築住宅

- 1)断熱等に関する審査⇒下地張り直前工事の完了時及び竣工時の最低2回
- 2)耐震性に関する審査⇒基礎配筋工事の完了時、躯体工事完了時(建設住宅性能評価と同様に回数に応じ変化)及び竣工時(建築基準法に基づく検査済証の提出を受けた場合省略可)の最低3回
- 3)高齢者対策に関する審査⇒下地張り直前工事の完了時及び竣工時の最低2回

